東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

国際社会学部
受験生の皆さんへ

外大キャンパスの特徴

府中市朝日町（多磨駅or飛田給駅…「三鷹のちょい先」）

TUFSのオブジェが目印

自然豊かな落ち着いた町

繁華街（吉祥寺）へも電車で15分ほど

美しいキャンパスは、映画・ドラマの撮影にも！

春夏秋冬の季節の変化が感じられる緑豊かなキャンパス

現代版「ノアの箱舟」
研究講義棟・ガレリア

世界へ・世界から

外大からの留学と外大への留学

短期留学

夏学期や冬学期には本学協定校が実施するサマースクール、スプリングスクールに参加するショートビジットプログラムのほか、多様なスタディツアーが開講されています。1、2年次に参加する学生が多いのが特徴です。

2022年度実績

短期 ・・・ ・・・ **698名**

1年次	2年次	3年次	4年次
42%	41%	13%	4%

長期留学

協定校との学生交換の枠組みで派遣される交換留学、単位認定申請をした上で休学して留学する休学留学などのほか、海外の企業等での長期インターンシップや在外公館派遣制度に参加する学生もいます。

2022年度実績

長期 ・・・ ・・・ **662名**

※1学期間以上の留学

2年次	3年次	4年次
5%	74%	21%

交換留学 国・地域別人数 ［2022年度出発、学部生］（括弧内は人数）：ドイツ（22）、フランス（21）、英国（18）、韓国（16）、アメリカ（15）、イタリア（15）、スペイン（15）、台湾（11）、タイ（9）、スイス（7）、トルコ（7）、アイルランド（6）、ブラジル（6）、カナダ（5）、ベトナム（5）、ポルトガル（5）、中国（5）、インド（4）、ウズベキスタン（4）、エジプト（4）、フィリピン（4）、ブルネイ（4）、メキシコ（4）、インドネシア（3）、オーストラリア（3）、カザフスタン（3）、チェコ（3）、モンゴル（3）、アルゼンチン（2）、オーストリア（2）、オランダ（2）、カンボジア（2）、コロンビア（2）、ザンビア（2）、シンガポール（2）、ニュージーランド（2）、フィンランド（2）、マレーシア（2）、南アフリカ（2）、スロベニア（1）、ノルウェー（1）、ブルガリア（1）、ヨルダン（1）、ラオス（1）、ルワンダ（1）

留学生
77か国
591名

学べる地域、学べる言語

教える地域、教える言語

海外留学制度
長短を組み合わせて自分なりの経験を

〈短期留学〉

・ショートビジット〔夏・冬学期〕…1年次から可

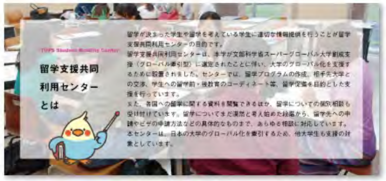
〈長期留学〉

・派遣留学制度：3カ月～1年…主に3年次以降

・休学留学制度：6カ月～1年…主に3年次以降

(60単位まで振替認定可)

留学支援共同利用センター



留学経験者の声

授業科目の種類と
４年間の履修イメージ

履修案内
p.26

科目区分		年次	第１年次		第２年次		進級要件単位数	第３年次		第４年次		卒業所要単位数※1
		学期	春・夏学期	秋・冬学期	春・夏学期	秋・冬学期		春・夏学期	秋・冬学期	春・夏学期	秋・冬学期	
世界教養プログラム	基礎科目	基礎リテラシー					1					1
		基礎演習					2					2
	教養科目	教養科目※2										16以上
	言語科目	専攻言語科目※4					15※3					36以上
		諸地域言語科目										
		教養外国語科目										
		GLIP英語科目										
	地域科目	地域基礎科目					6					6以上
専修プログラム	導入科目	導入科目					8※5					8以上
	概論科目	概論科目										6以上※6
	専門科目	講義・専門演習										24以上※7
		専門演習（本ゼミ）										4
		卒業研究演習										4
卒業研究												8
関連科目												0以上
卒業所要単位												125

TUFSクオーター制度

１年間を４つの学期に分ける、多様な授業・プログラム

春学期	夏学期	秋学期	冬学期
4月～ 7月中旬	7月下旬 ～9月	10月～ 1月下旬	2月上旬 ～中旬

春学期・秋学期
必修授業の多くが開講される基幹学期

夏学期・冬学期
集中講義、短期留学、インターンシップ、ボランティア活動など

専攻言語
1・2年次教育の土台

進級要件

左グループの各言語:専攻言語の単位を１年生で10単位修得しないと、２年生の地域言語が履修できず、進級要件を満たせない

- 英語
  （北アメリカ、北西ヨーロッパ）
- ドイツ語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- ポルトガル語
- ロシア語
- 中国語
- 朝鮮語
- アラビア語

1年次に10単位
一括認定
（非モジュール）

- ポーランド語
- チェコ語
- ウズベク語
- モンゴル語
- インドネシア語
- マレーシア語
- フィリピン語
- タイ語
- ラオス語
- ベトナム語
- カンボジア語
- ビルマ語

- ウルドゥー語
- ヒンディー語
- ベンガル語
- ペルシア語
- トルコ語
- アフリカ地域
- オセアニア地域

1単位ごとに認定
（モジュール）

GLIP（グリップ）

グローバル人材育成プログラム

（Global Linkage Initiative Program）

「GLIP英語科目」：語学の授業
「英語による科目」：英語で講義を受ける

☞『2023 GLIP履修ガイド』／オリエンテーション動画（大学HP）

GLIPガイド

教養外国語

マルチリンガルへの道

ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語

※いずれもＡ（初級レベル）とＢ（中級レベル）の二つのレベルを設定

世界言語科目群

ヨーロッパの言語：グルジア語、カタルーニャ語…
アジアの言語：チベット語、キルギス語…
アフリカの言語：アムハラ語、ベンバ語…

国際社会学部の３コース

地域社会研究コース

対象とする地域の時間軸（歴史）と空間軸（地図）を柔軟な視点で捉える方法を身につけ、地域にかかわりながらそのリアルを学ぶコースです。

歴史学・地域研究

現代世界論コース

- 哲学、政治学、ジェンダー論、レイシズム・スタディーズなどのオーソドックスかつ最先端の研究に触れながら、現代世界の諸問題を批判的に考察する方法を学ぶコースです。

国際関係コース

- 社会科学の方法論を体系的に学び、法学、政治学、経済学、国際協力論などの学問分野を専門的に学修し、国際社会を生き抜く知的技術を身につけるコースです。

国際社会学部

国際社会学部
における「外国語」

世界諸地域と対話し、信頼を築く確かな土台

就職する企業・組織・職種	**国際社会と世界諸地域をつなぐ仕事** **国際機関・政府組織・民間企業・マスメディア・研究機関・大学・学校** 国連・外務省・大使館・製造・金融保険・アパレル・建築・エネルギー・広告・テレビ局・新聞社・国内外の大学院
取り組む仕事	開発・技術協力支援／安全保障／政策立案／人材育成・教育支援／通商貿易／文化交流・文化遺産保護／環境保全／サステナビリティ／学術交流／人的交流／組織間連携／外交／製品開発／エネルギー政策／食文化広報／コミュニティ
身につける能力	**対話の実現**　**信頼構築**　**現場経験**

長期留学（協定校・一般大学への長期留学：語学だけでなく、専門を磨き、社会を学ぶ）

55名の指導教員と専門の多様なゼミ（3つのコース）

多様な専門性
ゼミ・専門講義

経済学・人類学系	**国際系・政治学系**	**歴史学系**	**地域研究系**	**社会学系**	**教育学系**
経済学 開発経済学 文化人類学	国際政治学 国際法 安全保障研究 政治哲学・原論	感情史 記憶／歴史認識論 社会経済史学 建築史・美術史	アフリカ研究 中東研究 ラテンアメリカ研究 地理情報システム学	国際社会学 レイシズム・スタディーズ 経済思想 グローバルスタディーズ	比較国際教育学 教育社会学 ジェンダー研究

教員・専門・地域についてはHPへ

専門授業の柱となる27のキーワード

宗教	貧困	社会運動／アクティヴィズム	歴史	思想	人種	経済
信頼／信用	開発	民主主義	国家／ナショナリズム	人権／人道	／レイシズム	資本主義・社会主義
労働	環境	紛争解決／平和構築	グローバリゼーション	権力／暴力	エスニシティ	ジェンダー／セクシュアリティ
産業／貿易	法／制度	国際機構／地域機構	帝国/植民地	環境	都市・記憶	移民／難民／教育

世界を覆う13の地域

確かな現地理解
地域基礎

世界諸地域についての理解（地域基礎・スタディツアー・ショートビジットなど）
1. 北西ヨーロッパ・北アメリカ　2. 中央ヨーロッパ　3. 西南ヨーロッパ　4. イベリア・ラテンアメリカ　5. ロシア　6. 中央アジア　7. 東アジア　8. 東南アジア第1（島嶼部）　9. 東南アジア第2（大陸部）　10. 南アジア　11. 中東 12. アフリカ 13. オセアニア

現場対話能力
言語と運用法

国際共通語（GLIP英語科目、教養外国語）

27の専攻言語＋世界の諸言語
1. 英語　2. ドイツ語　3. ポーランド語　4. チェコ語　5. フランス語　6. イタリア語　7. スペイン語　8. ポルトガル語　9. ロシア語　10. ロシア語およびウズベク語　11. モンゴル語　12. 中国語　13. 朝鮮語　14. インドネシア語　15. マレーシア語　16. フィリピン語　17. タイ語　18. ラオス語　19. ベトナム語　20. カンボジア語　21. ビルマ語　22. ウルドゥー語　23. ヒンディー語　24. ベンガル語　25. アラビア語　26. ペルシア語　27. トルコ語

卒業生の雄姿から

本学HP-TUFS TODAYより

平和への国創り ～国連職員 伊東 孝一さんインタビュー

国連とアフリカ連合間のアフリカ地域のPKOにおける協力についての実務者協議

世界をより平和にしたい、その思いから国連職員として平和構築に携わってこられた本学卒業生の伊東　孝一（いとう　たかかず）さん。複雑化する国際社会の中で、私たちに何ができるのか。世界と向き合い、未来へ歩みを進める東京外大生へ、いま読んでほしい、珠玉のメッセージです。

取材担当：国際社会学部 東南アジア第2地域/カンボジア語科4年（取材した2023年3月当時）　野口 亜依（のぐちあい）

原ゆかりさん
SKYAH代表取締役

原ゆかりさん
SKYAH代表取締役、ガーナNGO MY DREAM.org共同代表／2009年に東京外国語大学を卒業後、外務省に入省。12年にMY DREAM.orgを設立し、ガーナ・ボナイリ村の支援活動を開始。15年に外務省を退職後、NGOで活動する傍ら、三井物産ヨハネスブルク支店に勤務。アフリカ企業での勤務を経て18年に独立

原さんは元外交官。大学時代に出合った模擬国連サークルを通じて、外交や国際協力に関心を持った。

「学生時代に国連や金融機関など、さまざまな立場から外交や国際協力に携わる人たちに話を聞く中で、どの活動でも『指示を出す本部』と『実際に活動をする現場』の間に溝があることに学生ながら気づいて。その溝を埋める人になりたいと思うようになりました」

日経xwoman
doors
若手リーダーの「3つの壁」
「元外交官が26歳でNGO設立　ガーナの村で流した涙」より

国際社会学部の専門性①

57名の研究者が教壇に立ち・ゼミを指導する、57通りの専門性

入試広報ファイル【学問分野】

国際社会学部

安全保障研究

Security Studies

【写真】

どのような学問か

国際社会における戦争と平和の課題を分析する、国際政治学の一分野。安全保障という考えは、それを取り巻く環境への適合や脅威への対応から出発する。そのため具体的な課題に対応する政策科学としての側面を有する。これまで安全保障は国家を中心としてきたが、冷戦終結後は国際機関・地域機構、国際NGO、非国家主体などの役割が脚光を浴び、扱うテーマも狭義の軍事・防衛を超えて、国連PKO(平和維持活動)、対外援助、国際交流・パートナシップ、能力構築支援、人権問題、地球環境、そして「人間の安全保障」へと拡大した。近年では、こうしたなど非伝統的分野として新領域（宇宙・サイバー・電磁波）やICT(情報通信技術)を含む経済安全保障も射程に収めるようになった。平和構築の分野では、かつて民軍間の「ギャップ」が課題として位置付けられた時期もあったが、今はそれぞれの活動の独自性が重視されるなど、解釈も時代とともに変化している。

外大の安全保障研究

【説明】

これまで外大では国際政治学の対象として平和構築や開発援助が焦点とされてきた。こうした中、近年の安全保障問題への関心の広がりにも対応した講義やゼミ活動のすそ野も広がりつつある。いわばグローバルな課題を平和と安全保障という両面から取り組むアプローチが模索されている。

関連する授業一覧 （2023年度）

○ 吉崎知典
- 「国際政治における戦争と平和」
- 「国際秩序と同盟」
- 「国際政治史と日本の安全保障」

○ 篠田英朗
- 「平和構築と問題解決型学習」
- 「国際秩序論」

ゼミ

- 吉崎知典（安全保障）
- 篠田英朗（国際平和協力）

関連する学問分野

- 国際政治学
- 平和構築

おススメの本

- 篠田英朗『戦争の地政学』
- ジョセフ・S. ナイ・ジュニア、デイヴィッド・A・ウェルチ『国際紛争-理論と歴史』

入試広報ファイル【学問分野】

国際社会学部

国際政治学

international politics

どのような学問か

20世紀初頭に誕生した比較的若い学問分野。なぜ戦争が起こるのか、どうすれば戦争の悲劇を防ぐことができるのか、という学術的関心から始まった学問分野ですが、第二次世界大戦の終結、冷戦、植民地の独立、冷戦の終結、内戦の増加、大量破壊兵器やテロの脅威の拡大、新興国の台頭といったダイナミズムを経験し、また科学技術等の発展に伴い環境破壊や国際移動の複雑化など地球規模の問題群が生じる中で、国際政治学が扱う分野は多岐に亘るようになりました。伝統的には主権国家同士が出会う場でどのように秩序が形成されていくのかが主に問われてきましたが、現在では主権国家以外の行為主体（アクター）が国際政治の中で果たす役割も重要視されています。

外大の国際政治学

【説明】国際政治学自体は欧米を中心に発達してきた学問であり、国際社会の秩序の多くが欧米諸国に主導される形で作られてきたこともまた自明のことでしょう。しかし、現実に国際政治が直面している諸問題は欧米だけでなくアジア、中東、ラテンアメリカ、アフリカを覆っており、問題によっては、そうした国々こそが問題の主要なステイクホルダーとなることもあります。つまり、それらの地域に属する国々が国際政治の舞台においてどのような役割を果たしているのかを知ろうとする眼差しこそが、国際政治を真に理解するうえでは重要なのです。"外大の国際政治学"とは、まさにそうした眼差しを涵養することを目指した国際政治学であると言えるでしょう。

関連する授業一覧 一部抜粋（2023年度）

○ 篠田 英朗
「国際秩序論」
「紛争解決論」

○ 武内 進一
「国際協力の史的展開」
「アフリカの紛争と平和構築」

○ 中山 裕美
「国際政治理論」
「地域主義比較分析」
「グローバルガバナンス論と難民・移民問題」

○ 吉崎 知典
「国際秩序と同盟」
「国際政治史と日本の安全保障」

- その他
「戦後中国外交と東アジア情勢」
「日本外交論」「ヨーロッパ国際関係史」 など

ゼミ

- 篠田英朗ゼミ（平和構築と問題解決型学習）
- 武内進一ゼミ（国際社会の思想と行動）
- 中山裕美ゼミ（国際協調論）
- 吉崎知典ゼミ（国際政治における戦争と平和）

関連する学問分野

- 政治学
- 国際法
- 国際経済学
- 開発経済学

おススメの本

- デイビッド・ヒューム『貧しい人を助ける理由―遠くのあの子とあなたのつながり』日本評論社、2017年。
- 高坂正堯『世界地図の中で考える』新潮社、2016年【没後二十年記念復刊】。

入試広報ファイル【学問分野】

国際社会学部

経済学（国際関係コース）

economics

どのような学問か

私たちは日々の生活の中で（意識するしないに関わらず）経済活動を営んでいます。グローバル化した世界に生きる今日、経済活動は国内的にも国際的にも複雑化しているように見えます。経済学は、こうした様々な経済現象の構造と機能を理解するための分析フレームワークを提供するものです。経済モデルの役割は、現実世界を抽象化することによって、複雑で多種多様な経済の特徴をできるだけ簡明に表現することにあります（よく誤解されますが、お金儲けのための学問では決してありません）。個人・企業・政府の資源配分に関する意思決定メカニズムを分析するミクロ経済学、経済全体の動きを捉えようとするマクロ経済学を基礎とし、様々な経済事象に特化した応用経済学（国際経済学、労働経済学、（国際）金融論、ゲーム論、環境経済学、公共経済学、開発経済学など）があります。

外大における経済学

本学の国際社会学部国際関係コースでは、入門科目（１年次～）としてすべての経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学を提供しています。応用経済学分野として、２年次の概論科目で国際経済学（国際貿易論、国際金融論）を学ぶことができます。３年次以降の専門科目では、国際関係コース所属の 4 名の経済学専任教員のもとで開発経済学（開発途上国の経済発展を扱う）、国際金融論（各国や国際市場の動きを扱う）、ゲーム理論（人、組織、国などの戦略的意思決定を扱う）とその関連分野について学ぶことができます。また、データを用いてさまざまな経済事象の因果関係を分析する計量経済学の基礎を学ぶこともできます。

関連する授業一覧 （2023年度）

- 「ミクロ経済学入門」（菊地和也）
- 「マクロ経済学入門」（入谷聡子）
- 「貿易と直接投資」（田島陽一）
- 「国際金融概論」（出町 一恵）
- 「東アジアの経済発展と開発経済学」（田島陽一）
- 「ラテンアメリカの経済発展と開発経済学」（田島陽一）
- 「開発経済学」（内山直子）
- 「ラテンアメリカの所得格差と開発」（内山直子）
- 「国際経済学I, II」（出町 一恵）
- 「ゲーム理論I, II」（菊地和也）
- 「マクロ経済学I, II」（二羽秀和）
- 「計量経済学入門」（竹内明香）

ゼミ

- 内山直子（ラテンアメリカ・開発経済学）
- 菊地和也（ゲーム理論）
- 田島陽一（異端派経済学・開発経済学）
- 出町 一恵（国際経済論）

関連する学問分野

- 国際協力論
- 統計学

おススメの本

- 『幸せのための経済学』（岩波ジュニア新書）
- 『経済学を味わう：東大 1、2 年生に大人気の授業』（日本評論社）
- 『国際協力ってなんだろう：現場に生きる開発経済学』（岩波ジュニア新書）
- 『入門開発経済学：グローバルな貧困削減と途上国が起こすイノベーション』（中公新書）
- 『高校生からのゲーム理論』（ちくまプリマー新書）

国際社会学部の専門性②

入試公開ファイル【学問分野】

国際社会学部

国際社会学

transnational sociology / global sociology

どのような学問か

社会学はその始まりから「社会」（と「個人」の関わり）をその学問対象としてきましたが、そこでは無意識に国民社会が想定されてきました。そのように社会学の思考を規定してきた国民国家という枠組みを批判的に再検討し、そこからズレたり超越する（=トランスナショナルな）現象・プロセス・構造やその主体に着目するのが国際社会学です。具体的な研究対象となるのは、ナショナリズムや国民国家それ自体に加え、国際移動の現象やトランスナショナリズム、それを担う移住者・外国人、そして国民共同体で周辺化されるマイノリティの経験や権利のあり方、さらにはマジョリティの権力や特権です。

外大における国際社会学

国際社会学は、もともと社会学の社会＝国民社会という想定に異議を唱えるなかで発展してきました。そうした意味で、日本という地域の外に関心を寄せる地域研究や、EUなどの地域共同体におけるシティズンシップや国民国家のあり方に関心を寄せる政治学や国際政治学とも繋がりがあります。また、国際移動／移民という研究対象からは、移民研究の学際性を介して、法学・歴史学・人類学・人口学・政策学とも接点があります。さらに、社会学という学問分野では、都市空間における移住者や外国人に関心を寄せる都市社会学や、「外国につながる子ども」の教育に関心を寄せる教育社会学、外国人や移住者の権利や地位に着目する法・政治社会学とも密接につながっています。

このように、「国際社会学」と銘打っていない授業やゼミでも、国際社会学的なことを学んだり研究することができます。

関連する授業一覧 （2023年度）

- ○ 布川あゆみ「異文化間教育」
- ○ 梁英聖「レイシズム・スタディーズ入門」「レイシズム・スタディーズA」「レイシズム・スタディーズB」
- ○ 萩尾生「『多文化共生』の批判的理解のために」
- ○ 柏崎正憲「Political Sociology of Citizenship and Nationality」
- ○ 中山裕美「グローバルガバナンス論と難民・移民問題」
- ○ 徳永 理彩「Gender and Globalization」
- ○ 砂川秀樹「ボランティアと市民活動」
- ○ 上原こずえ「質的社会調査法」「社会学原論」「現代社会論」

ゼミ

- ■ 田邊佳美（西南ヨーロッパ）

関連する学問分野

- ■ 移民・難民研究
- ■ ナショナリズム／レイシズム研究
- ■ 法社会学／政治社会学
- ■ 教育社会学
- ■ 都市社会学
- ■ 社会運動論
- ■ インターセクショナリティ／交差性
- ■ 民族誌的研究・質的調査法

おススメの本

- ■ 宮島喬・佐藤成基・小ヶ谷千穂、『国際社会学』
- ■ シバ.M.ジョージ（伊藤るり監訳）『女が先に移り住むとき』
- ■ 徐阿貴『在日朝鮮人女性による「下位の対抗的な公共圏」の形成』
- ■ 森千香子・エレン・ルバイ『排外主義を問い直す』

入試公開ファイル【学問分野】

国際社会学部

社会思想（史）
経済思想（史）

（History of）
Social Thoughts/ Economic Thoughts

どのような学問か

原則的にいえば、あらゆる時代の社会、経済に関わる思想（の歴史）を研究する学問だが、日本においては従来、欧米の近代以降のそれを研究するものであった。日本のそれらを研究する場合には頭に「日本」をつけ、これと区別するために「西洋」社会思想（史）、「西洋」経済思想（史）と示す場合もあった。ここ半世紀ほどで「西洋」の学問を普遍もしくは標準としてきたこと自体、さらにはそこに男性だけが登場することを問う諸研究もさかんとなり、近年ではこれらを含めた学問領域として成立している。とはいえ量的にはなおも「西洋」の研究が多い。

外大の社会思想（史）・経済思想（史）

【説明】

それと明示されていない場合でも、実は社会思想（史）を扱っているゼミがいくつかある。

関連する授業一覧 （2023年度）

- ○ 中山智香子
- ○ 「グローバルスタディーズの経済思想史2023」
- ○ 「グローバルスタディーズの思想史：フクシマ・モナムール」
- ○ 「サステイナビリティ研究の理論的基礎2023」
- ○ 「記録するという闘いについて：『BLMから学ぶ』を手がかりに」（リレー講義の中の一回）

ゼミ

- ■ 中山智香子（現代経済思想/Globalstudies）

関連する学問分野

- ■ 政治思想（史）
- ■ 哲学・思想史
- ■ ジェンダー・スタディーズ
- ■ レイシズム・スタディーズ
- ■ 社会学

おススメの本

- ■ 『経済学の堕落を撃つ：自由vs正義の経済思想史』（中山智香子）
- ■ 『アダム・スミスの夕食をつくったのは誰か』（K.マルサル）

入試公開ファイル【学問分野】

国際社会学部

政治学

Political Science

どのような学問か

政治学とは、社会秩序をめぐる多様な人々や勢力による闘いや協働関係を考察するものです。例えば、民主化や専制化などの政治変動、選挙、政治制度、NGOと市民社会、紛争と平和構築、政治家・政党・社会運動・軍・過激派などが織りなす政治過程、あるべき政治と社会に関するイデオロギー、開発と環境、ジェンダーとセクシュアリティなどのテーマが研究対象となります。近接する領域には、比較政治学、国際政治学、政治哲学があります。

東京外大の政治学

政治とは「社会に対する価値の権威的配分」（D.イーストン）と定義されます。ここでいう「価値」とは、人間の利益や負担に関するものごとのこと、「権威」とは人々を従わせる何らかの力を示します。こうした政治は、私たちの日常にも無数にあります。サークルで誰がどのように活動方針を決定するのか、家庭で誰がどの家事を担当するのか、大学や国家がどのような学生に経済的支援をするのか、なども政治です。政治学を通じて、異なる意見を調整したり、組織を運営する方途を学んだりすることで、その知見を実際の仕事や話し合いの場で活用できることも大いにあるはずです。東京外大では、多様な歴史的・文化的な背景をもつ各国や各地域における「生きた」政治を学ぶことができます。ニュースを見ていると、世界各地で不可解な出来事が生じているのに気が付くことも多いでしょう。東京外大の政治学は、そうした世界各地の政治現象に鋭く切り込み、内在的に理解し、問題の解決を模索していきます。東京外大で政治学を学ぶことで、将来グローバルに活躍していくにあたって頼りになる知的なコンパスを得ることができるでしょう。

関連する授業一覧 （2023年度）

●青山弘之
- ■ 「現代中東（西アジア・北アフリカ）地域政治」

●金悠進
- ■ 「東南アジア地域基礎」「東南アジア地域研究」

●日下渉
- ■ 「東南アジア地域基礎」「東南アジア地域研究」

●左右田直規
- ■ 「東南アジア地域基礎」「東南アジア地域研究」

●舛方周一郎
- ■ 「ラテンアメリカ地域基礎２」

ゼミ

- ■青山弘之（中東）
- ■金悠進（東南アジア）
- ■日下渉（東南アジア）
- ■左右田直規（東南アジア）
- ■舛方周一郎（ラテンアメリカ）

関連する学問分野

- ● 国際政治学
- ● 比較政治学
- ● 政治哲学

おススメの本

- ■ 宇野重規『民主主義とは何か』講談社
- ■ エリカ・フランツ『権威主義 独裁政治の歴史と変貌』白水社
- ■ 酒井啓子（編）『中東政治学』有斐閣
- ■ 舛方周一郎・宮地隆廣『世界の中のラテンアメリカ政治』東京外国語大学出版会
- ■ 川中豪・川村晃一（編）『教養の東南アジア現代史』ミネルヴァ書房

国際社会学部の専門性③

国際社会学部

歴史学

Historical Sciences

どのような学問か

地球上のすべての人々が、現在も過去も、日々何か事件を起こしています。そうした無数の出来事のうち、記録（記憶）に残されるものはごくごく一部の出来事です。それでも人類が記録を残し始めてから現在に至るまで、世界の至る所に、人々の行動、思想、表現の膨大な記録が文書や画像、音声や記憶として存在しています。歴史学という学問は、そのような記録を想像力豊かに、しかし科学的な手続きにしたがって読み解きながら、歴史社会の出来事を復元し、その背景や社会に及ぼした影響を考察し、出来事の意味を理解して叙述する学問です。解釈は一つだけではありません。新しい資料の発掘や、新しい解読の発見によって、全く異なる歴史像が現れます。過去の人々が辛うじて残した微かな痕跡を追跡し、その意味を明らかにすることで、人々の営みが忘却の淵から救い出されて、次の世代に引き継がれていくのです。高校世界史で学ぶ歴史はその結果のごく一部であり、学問としての歴史は新しい世界の姿を日々世に問うているのです。

外大の歴史学

国際社会学部のうち、地域社会研究コースに所属する多くの教員と現代世界論コースの教員の一部が歴史学を専門としています。研究地域は、フランス、イタリア、イギリス、ドイツ、ポーランド、チェコ、ロシアなどのヨーロッパから、中国や朝鮮の東アジア、インド、パキスタン、アフガニスタンなどの南アジア、中東、中央アジア、東南アジア、北米、オセアニアと、世界じゅうを網羅しています。時代も中世から近世、近代、現代とさまざまです。

そして、各研究者にはテーマ（主題）があります。政治や経済、文化の歴史のほか、動物史（動物と人との関わり）、感情史、ジェンダー史、建築や都市の歴史、宗教の歴史、子供の歴史など、実に多様なテーマを追究しています。

これほどまでに幅広い地域、時代、主題を研究する歴史学のスタッフを抱える本学は、日本でも屈指の歴史学大学と言えます。世界の諸地域が抱える問題を、現状の分析だけでなく、歴史的な地域の成り立ちや人々の関係をしっかりとおさえたうえで理解していく姿勢こそが、外大の歴史学の最大の特徴と言えるでしょう。

関連する授業一覧 （2023年度）

- **歴史学入門（導入科目）**
- **歴史資料体論（概論科目）**
- **「周縁」から考えるグローバル・ヒストリー（概論科目）**
- **地域基礎科目（各地域ごと）**
- **上記教員の開講する専門講義、多数**
- **「近現代南アジア研究ーインド系移民・市民と多文化社会」**
- **「モンゴル近現代史ー中央ユーラシアの民族問題と近現代モンゴル」**
- **「近世フランスにおける民衆の経験を考える ールイ＝セバスチャン・メルシエの著作を手がかりに」**

ゼミ

- **篠原琢、千葉敏之、小野寺拓也、伊東剛史、芹生尚子、小田原琳、巽由樹子、福嶋千穂、ルシオ デ ソウザ（ヨーロッパ）**
- **倉田明子、藤井豪（東アジア）**
- **登利谷正人、足立享祐（南アジア）**
- **川本智史（中東）**
- **青木雅浩、木村暁（中央アジア）**
- **小田なら、左右田直規、菊池陽子（東南アジア）**
- **大鳥 由香子（北米）**

関連する学問分野

- **地域研究**
- **美術史**

おススメの本

- 『歴史とは何か』（E・H・カー／近藤和彦訳、岩波書店）
- 『歴史学の作法』（池上俊一、東京大学出版会）
- 『20世紀の歴史家たち』（刀水書房）

国際社会学部

歴史学・地域研究（中央アジア）

Historical Studies and Area Studies (Central Asia)

ロシア帝室地図局の作製になる中央アジア地図（1816年）

＊ 地図の記載に中央アジア概念の現れる比較的早期の例

学問分野について

中央アジアとはいったいどこを指すのでしょうか。中央アジアを対象とする歴史学にせよ、地域研究にせよ、まずはこの問いからスタートします。もとより中央アジアやその他の**地域概念**は、人間の認識と言説によって社会的・歴史的に構築されたものです。このような**構築主義**の考え方は、とりわけ中央アジアのようなユーラシア大陸の中央に位置し、隣接諸地域との関係性や認識主体の立場の如何によってその地理的範囲が容易に変化しうる地域を研究対象とするときには、不可欠となります。

歴史学とは、**歴史**を対象とする学問です。歴史とは、人間社会が時間の経過とともに移り変わってきた過程と、そのなかで生起した諸事件・諸事象を指し、また、それをある秩序・観点のもとでまとめた記録のことをも意味します。歴史を認識・考察するための素材としては、文献・遺物・遺跡・図像・口頭伝承などが用いられます。これらを**史料**と呼びます。たとえば、上掲の中央アジア地図も、テーマによっては歴とした史料の一つに数えられます。人間社会や個々人の経験と営み、ならびにその所産・成果としての文化を主たる研究対象とすることからすれば、**歴史学**は**人文社会科学**の一環をなしています。

地域研究とは、**地域**を対象とする学問です。地域は人間の活動する時空間であると、ひとまずは定義できます。地域の時間的・空間的範囲は可変的であり、これを研究するときにはその範囲の設定が前提となります。手始めのおおまかな範囲設定作業を経ることではじめて、**旧ソ連中央アジア**や**現代中央アジア**、または**歴史的中央アジア**といった限定付きの、つまり範囲のより明確化された地域が研究対象として措定されることになるのです。**ディシプリン（方法論的に分類される学問分野）**としての地域研究の定義のしかたは一様ではありませんが、その方法（研究手法）に定型のないことは大きな特徴の一つです。別の言い方をすれば、独自の方法を主張しにくく、核となる何らかの別個のディシプリンに支えられる傾向が強いといえます。その意味で、地域研究にはテーマにしたがって**人文科学**（哲学・文学・歴史学・言語学・人類学など）、**社会科学**（経済学・政治学・法学・社会学・歴史学など）、**自然科学**（物理学・化学・生物学・地学など）の多様なディシプリンが乗り入れ可能であり、そうした性格上、地域研究においては**学際的アプローチ**や**共同研究**がめざましく発展してきたこともまた特徴的です。

学問分野としての歴史学と地域研究は、こと地域概念の機能や通時的変遷に着目するとき、有機的に連関しあいます。

外大の中央アジア史、中央アジア地域研究

東京外大では研究主体たる各学生の興味・関心にしたがって、思い思いのやり方で**中央アジア史**や**中央アジア地域研究**に取り組むことが可能です。学生は研究遂行に必要となる**言語**（たとえば**ロシア語**、**ウズベク語**、**ペルシア語**など）を習得したうえで、自身の目的と研究テーマに合った授業に参加し、**現地留学**の機会も活用しながら、じっくりと卒業論文の執筆にあたることができます。以下の記載のほか、言語文化学部でも中央アジア関連の授業がいくつか開講されており、国際社会学部生もそれらを受講できます。

関連する授業一覧 （2023年度）

- **木村暁**
  「中央アジア研究入門」、「地域社会研究入門」（リレー分担）、**「中央アジア史概説」、「中央アジア研究演習」、「中央アジア地域研究」、「中央アジア近現代史演習」**
- **野田仁**
  「中央アジアにおける中露外交の歴史」
- **青木雅浩**
  「モンゴル近現代史」
- **巽由樹子**
  「ロシア人物史」
- **登利谷正人**
  「アフガニスタン・パキスタン近現代政治社会史」

ゼミ

- **木村暁（中央アジア）**

関連する学問分野

- **歴史学・地域研究（モンゴル）**
- **歴史学・地域研究（ロシア）**
- **歴史学・地域研究（アフガニスタン、パキスタン）**

おススメの本

- 『トルキスタン文化史』（V・V・バルトリド）
- 『バーブル・ナーマの研究』（間野英二）
- 『中央アジアのイスラーム』（濱田正美）
- 『革命の中央アジア』（小松久男）
- 『激動の中のイスラーム』（小松久男）
- 『中央アジアの歴史と現在』（宇山智彦）
- 『現代中央アジア』（宇山智彦・樋渡雅人）
- 『ヴェールのなかのモダニティ』（帯谷知可）

国際社会学部

歴史学・南アジア地域研究（インド）

Modern South Asian Studies / Contemporary India Studies

どのような学問か

インド（南アジア）地域社会のさまざまな事象について、南アジア固有の特殊性と地球規模での普遍性を絶えず往還しながら学際的な研究を行っていきます。東京外国語大学では、時間と空間の両軸から立体的なインド（南アジア）地域研究を行っています。時間を縦軸として、インド（南アジア）近現代史を事例として南アジア地域の形成過程と地域社会の構造について研究するとともに、空間を横軸として、植民地主義、宗派主義、多言語・多文化主義、ジェンダー、国際政治、環境、公衆衛生、教育、経済開発など、現代社会が抱える諸課題を読み解いていきます。

外大の歴史学・南アジア地域研究（インド）

本学の南アジア(インド)地域研究は1908年の東洋語速成科でのヒンドスターニー語の教授に遡ります。現在では、インドの連邦公用語として卓越した地位にある「ヒンディー語」、パキスタンの民族語・国民語でもある「ウルドゥー語」、バングラデシュの国家語である「ベンガル語」の三専攻語が設けられ、英語のみならず南アジアの諸言語を用いて人々や文献と対話しながら研究を行うことが出来るのが、外大の南アジア地域研究の強みです。

インドについては、国内最大の母語話者数を擁するヒンディー語圏を中心に、諸地域の歴史と社会についての研究が行われています。附属図書館には世界でも有数の約20,000点のヒンディー語資料が所蔵されています。また隣接領域として、パキスタン・アフガニスタンなどの南アジアのイスラーム世界を中心とする歴史学・地域研究、やベンガル語圏(インド西ベンガル州・バングラデシュ)を中心とする地理学・環境保全論についても学ぶことが出来ます。

関連する授業一覧 （2023年度）

世界教養プログラム

南アジア地域基礎（近代南アジア研究入門/現代インド研究入門）
南アジア地域基礎（南アジア・イスラーム史）
南アジア地域基礎（ベンガル地域研究入門）

国際社会学部専門科目

インド・パーキスターン分離独立論：歴史と記録
インド・パーキスターン分離独立論：動乱の記憶
アフガニスタン・パキスタン近現代政治社会史
近現代南アジア研究(1)ーインド社会論と歴史学の射程ー
近現代南アジア研究(2)ーインド系移民・市民と多文化社会ー

言語文化学部開講科目　※国際社会学部生は「関連科目」として履修

インド文学基礎・インド仏教思想基礎・ベンガル文化文学基礎

言語科目

ヒンディー語（専攻言語）ウルドゥー語（専攻言語）・ベンガル語（専攻言語）
タミル語・スィンディー語・サンスクリット語・パーリ語など

ゼミ

- **足立享祐ゼミ（インド・ヒンディー語圏）**
- **登利谷正人ゼミ（パキスタン・アフガニスタン・ウルドゥー語圏）**
- **東城文柄（バングラデシュ・ベンガル語圏）**

関連する学問分野

- **歴史学**
- **社会学**
- **人類学**
- **経済学**
- **地理学**

おススメの本

- R.グハ（佐藤宏訳）『インド現代史』，明石書店，2012.
- U.ブターリア（藤岡恵美子訳）『沈黙の向こう側』，明石書店，2002.
- G.C.スピヴァク（上村忠男訳）『サバルタンは語ることができるか』，みすず書房，1998.
- 辛島昇ほか編『新版 南アジアを知る辞典』，平凡社，2012.
- 古賀勝郎・高橋明『ヒンディー語＝日本語辞典』，大修館，2006.

国際社会学部の専門性④

国際社会学部

歴史学
Historical Sciences

どのような学問か
地球上のすべての人々が、現在も過去も、日々何か事件を起こしています。そうした無数の出来事のうち、記録（記憶）に残されるものはごくごく一部の出来事です。それでも人類が記録を残し始めてから現在に至るまで、世界の至る所に、人々の行動、思想、表現の膨大な記録が文書や画像、音声や記憶として存在しています。歴史学という学問は、そのような記録を想像力豊かに、しかし科学的な手続きにしたがって読み解きながら、歴史社会の出来事を復元し、その背景や社会に及ぼした影響を考察し、出来事の意味を理解して叙述する学問です。解釈は一つだけではありません。新しい資料の発掘や、新しい解読の発見によって、全く異なる歴史像が現れます。過去の人々が辛うじて残した微かな痕跡を追跡し、その意味を明らかにすることで、人々の営みが忘却の淵から救い出されて、次の世代に引き継がれていくのです。高校世界史で学ぶ歴史はその結果のごく一部であり、学問としての歴史は新しい世界の姿を日々世に問うているのです。

外大の歴史学
国際社会学部のうち、地域社会研究コースに所属する多くの教員と現代世界論コースの教員の一部が歴史学を専門としています。研究地域は、フランス、イタリア、イギリス、ドイツ、ポーランド、チェコ、ロシアなどのヨーロッパから、中国や朝鮮の東アジア、インド、パキスタン、アフガニスタンなどの南アジア、中東、中央アジア、東南アジア、北米、オセアニアと、世界じゅうを網羅しています。時代も中世から近世、近代、現代とさまざまです。

そして、各研究者にはテーマ（主題）があります。政治や経済、文化の歴史のほか、動物史（動物と人との関わり）、感情史、ジェンダー史、建築や都市の歴史、宗教の歴史、子供の歴史など、実に多様なテーマを追究しています。

これほどまでに幅広い地域、時代、主題を研究する歴史学のスタッフを抱える本学は、日本でも屈指の歴史学大学と言えます。世界の諸地域が抱える問題を、現状の分析だけでなく、歴史的な地域の成り立ちや人々の関係をしっかりとおさえたうえで理解していく姿勢こそが、外大の歴史学の最大の特徴と言えるでしょう。

関連する授業一覧 （2023年度）
- **歴史学入門（導入科目）**
- **歴史資料体論（概論科目）**
- **「周縁」から考えるグローバル・ヒストリー（概論科目）**
- **地域基礎科目（各地域ごと）**
- **上記教員の開講する専門講義、多数**
- **「近現代南アジア研究ーインド系移民・市民と多文化社会」**
- **「モンゴル近現代史ー中央ユーラシアの民族問題と近現代モンゴル」**
- **「近世フランスにおける民衆の経験を考える ールイ＝セバスチャン・メルシエの著作を手がかりに」**

ゼミ
- **篠原琢、千葉敏之、小野寺拓也、伊東剛史、芹生尚子、小田原琳、巽由樹子、福嶋千穂、ルシオ デ ソウザ（ヨーロッパ）**
- **倉田明子、藤井豪（東アジア）**
- **登利谷正人、足立享祐（南アジア）**
- **川本智史（中東）**
- **青木雅浩、木村暁（中央アジア）**
- **小田なら、左右田直規、菊池陽子（東南アジア）**
- **大鳥 由香子（北米）**

関連する学問分野
- **地域研究**
- **美術史**

おススメの本
- 『歴史とは何か』（E・H・カー／近藤和彦訳、岩波書店）
- 『歴史学の作法』（池上俊一、東京大学出版会）
- 『20世紀の歴史家たち』（刀水書房）

国際社会学部

歴史学・地域研究（中央アジア）
Historical Studies and Area Studies (Central Asia)

ロシア帝室地図局の作製になる中央アジア地図（1816年）
＊地図の記載に中央アジア概念の現れる比較的早期の例

学問分野について
中央アジアとはいったいどこを指すのでしょうか。中央アジアを対象とする歴史学にせよ、地域研究にせよ、まずはこの問いからスタートします。もとより中央アジアやその他の**地域概念**は、人間の認識と言説によって社会的・歴史的に構築されたものです。このような**構築主義**の考え方は、とりわけ中央アジアのようなユーラシア大陸の中央に位置し、隣接諸地域との関係性や認識主体の立場の如何によってその地理的範囲が容易に変化しうる地域を研究対象とするときには、不可欠となります。

歴史学とは、**歴史**を対象とする学問です。歴史とは、人間社会が時間の経過とともに移り変わってきた過程と、そのなかで生起した諸事件・諸事象を指し、また、それをある秩序・観点のもとでまとめた記録のことをも意味します。歴史を認識・考察するための素材としては、文献・遺物・遺跡・図像・口頭伝承などが用いられます。これらを**史料**と呼びます。たとえば、上掲の中央アジア地図も、テーマによっては歴とした史料の一つに数えられます。人間社会や個々人の経験と営み、ならびにその所産・成果としての文化を主たる研究対象とすることからすれば、**歴史学**は**人文社会科学**の一環をなしています。

地域研究とは、**地域**を対象とする学問です。地域は人間の活動する時空間であると、ひとまずは定義できます。地域の時間的・空間的範囲は可変的であり、これを研究するときにはその範囲の設定が前提となります。手始めのおおまかな範囲設定作業を経ることではじめて、**旧ソ連中央アジア**や**現代中央アジア**、または**歴史的中央アジア**といった限定付きの、つまり範囲のより明確化された地域が研究対象として措定されることになるのです。**ディシプリン（方法論的に分類される学問分野）**としての地域研究の定義のしかたは一様ではありませんが、その方法（研究手法）に定型のないことは大きな特徴の一つです。別の言い方をすれば、独自の方法を主張しにくく、核となる何らかの別個のディシプリンに支えられる傾向が強いといえます。その意味で、地域研究にはテーマにしたがって**人文科学**（哲学・文学・歴史学・言語学・人類学など）、**社会科学**（経済学・政治学・法学・社会学・歴史学など）、**自然科学**（物理学・化学・生物学・地学など）の多様なディシプリンが乗り入れ可能であり、そうした性格上、地域研究においては**学際的アプローチ**や**共同研究**がめざましく発展してきたこともまた特徴的です。

学問分野としての歴史学と地域研究は、こと地域概念の機能や通時的変遷に着目するとき、有機的に連関しあいます。

外大の中央アジア史、中央アジア地域研究
東京外大では研究主体たる各学生の興味・関心にしたがって、思い思いのやり方で**中央アジア史**や**中央アジア地域研究**に取り組むことが可能です。学生は研究遂行に必要となる**言語**（たとえば**ロシア語**、**ウズベク語**、**ペルシア語**など）を習得したうえで、自身の目的と研究テーマに合った授業に参加し、**現地留学**の機会も活用しながら、じっくりと卒業論文の執筆にあたることができます。以下の記載のほか、言語文化学部でも中央アジア関連の授業がいくつか開講されており、国際社会学部生もそれらを受講できます。

関連する授業一覧 （2023年度）
- **木村暁**
  「中央アジア研究入門」、「地域社会研究入門」（リレー分担）、**「中央アジア史概説」、「中央アジア研究演習」、「中央アジア地域研究」、「中央アジア近現代史演習」**
- **野田仁**
  「中央アジアにおける中露外交の歴史」
- **青木雅浩**
  「モンゴル近現代史」
- **巽由樹子**
  「ロシア人物史」
- **登利谷正人**
  「アフガニスタン・パキスタン近現代政治社会史」

ゼミ
- **木村暁（中央アジア）**

関連する学問分野
- **歴史学・地域研究（モンゴル）**
- **歴史学・地域研究（ロシア）**
- **歴史学・地域研究（アフガニスタン、パキスタン）**

おススメの本
- 『トルキスタン文化史』（V・V・バルトリド）
- 『バーブル・ナーマの研究』（間野英二）
- 『中央アジアのイスラーム』（濱田正美）
- 『革命の中央アジア』（小松久男）
- 『激動の中のイスラーム』（小松久男）
- 『中央アジアの歴史と現在』（宇山智彦）
- 『現代中央アジア』（宇山智彦・樋渡雅人）
- 『ヴェールのなかのモダニティ』（帯谷知可）

国際社会学部

歴史学・南アジア地域研究（インド）
Modern South Asian Studies / Contemporary India Studies

どのような学問か
インド（南アジア）地域社会のさまざまな事象について、南アジア固有の特殊性と地球規模での普遍性を絶えず往還しながら学際的な研究を行っていきます。東京外国語大学では、時間と空間の両軸から立体的なインド（南アジア）地域研究を行っています。時間を縦軸として、インド（南アジア）近現代史を事例として南アジア地域の形成過程と地域社会の構造について研究するとともに、空間を横軸として、植民地主義、宗派主義、多言語・多文化主義、ジェンダー、国際政治、環境、公衆衛生、教育、経済開発など、現代社会が抱える諸課題を読み解いていきます。

外大の歴史学・南アジア地域研究（インド）
本学の南アジア（インド）地域研究は1908年の東洋語速成科でのヒンドスターニー語の教授に遡ります。現在では、インドの連邦公用語として卓越した地位にある「ヒンディー語」、パキスタンの民族語・国民語でもある「ウルドゥー語」、バングラデシュの国家語である「ベンガル語」の三専攻語が設けられ、英語のみならず南アジアの諸言語を用いて人々や文献と対話しながら研究を行うことが出来るのが、外大の南アジア地域研究の強みです。

インドについては、国内最大の母語話者数を擁するヒンディー語圏を中心に、諸地域の歴史と社会についての研究が行われています。附属図書館には世界でも有数の約20,000点のヒンディー語資料が所蔵されています。また隣接領域として、パキスタン・アフガニスタンなどの南アジアのイスラーム世界を中心とする歴史学・地域研究、やベンガル語圏（インド西ベンガル州・バングラデシュ）を中心とする地理学・環境保全論についても学ぶことが出来ます。

関連する授業一覧 （2023年度）

世界教養プログラム
- **南アジア地域基礎（近代南アジア研究入門/現代インド研究入門）**
- **南アジア地域基礎（南アジア・イスラーム史）**
- **南アジア地域基礎（ベンガル地域研究入門）**

国際社会学部専門科目
- **インド・パーキスターン分離独立論：歴史と記録**
- **インド・パーキスターン分離独立論：動乱の記憶**
- **アフガニスタン・パキスタン近現代政治社会史**
- **近現代南アジア研究(1)ーインド社会論と歴史学の射程ー**
- **近現代南アジア研究(2)ーインド系移民・市民と多文化社会ー**

言語文化学部開講科目 ※国際社会学部生は「関連科目」として履修
- **インド文学基礎・インド仏教思想基礎・ベンガル文化文学基礎**

言語科目
- **ヒンディー語（専攻言語）ウルドゥー語（専攻言語）・ベンガル語（専攻言語）**
- **タミル語・スィンディー語・サンスクリット語・パーリ語など**

ゼミ
- **足立享祐ゼミ（インド・ヒンディー語圏）**
- **登利谷正人ゼミ（パキスタン・アフガニスタン・ウルドゥー語圏）**
- **東城文柄（バングラデシュ・ベンガル語圏）**

関連する学問分野
- **歴史学**
- **社会学**
- **人類学**
- **経済学**
- **地理学**

おススメの本
- R.グハ（佐藤宏訳）『インド現代史』, 明石書店, 2012.
- U.ブターリア（藤岡恵美子訳）『沈黙の向こう側』, 明石書店, 2002.
- G.C.スピヴァク（上村忠男訳）『サバルタンは語ることができるか』, みすず書房, 1998.
- 辛島昇ほか編『新版 南アジアを知る辞典』, 平凡社, 2012.
- 古賀勝郎・高橋明『ヒンディー語＝日本語辞典』, 大修館, 2006.

国際社会学部の専門性⑤

国際社会学部

歴史学（感情史）

History of Emotions

なぜ「感情」なのか？

コロナ禍の危機的状況のなか、多くの国民の反対を押し切って開催された東京オリンピック。そのとき本学のすぐ近くで掲げられたのが右上の横断幕でした。「United by Emotion」という言葉に、当時途方もない違和感を覚えました。英語表現としても奇異な感じがしますが、それ以上に「感情」という得体の知れない何かを引っ張り出さないと国民の支持すらおぼつかないという、開催者側の危機意識を感じました。

この事例にはっきり現れているように、感情はしばしば政治的に利用されます。政治宣伝（プロパガンダ）のように露骨な政治的主張をするのではなく、「〇〇のように感じるべきだ」「そう感じない人間は好ましくない」という、いわば「搦め手」から人びとを特定の方向に誘導しようとするのです。それは現在だけでなく、過去もそうだったのかもしれない。そうした問題意識から、感情が人間と社会において果たしてきた役割を歴史的な視点から研究するのが、「感情史」という研究領域です。

感情史研究とは

感情史が明らかにしたいことは、大きく言えば二つあります。一つは、感情の規範と実践の関係について明らかにすることです。多くの社会や集団には、どのような感情が好ましいか／好ましくないか、感情表現はどのように行うべきかという（多くの場合は暗黙の）規範があります。たとえば、「怒り」は男性的な強い感情であり女性に相応しくないという感情規範は、長い間社会に大きな影響を及ぼしてきました。しかし、19世紀末以降女性が社会に進出し、新たな挑戦や自由を入れるようになって、こうした規範は徐々に変化していきます。こうした感情規範の網の目の中で、人びとはどのように感情を表現し、あるいは抑制していたのでしょうか。

もう一つの課題は、感情の「変化」を明らかにすることです。喜び、恐怖、悲しみ、怒りといった感情は人類に普遍的なものであり、地域も時代も関係ない永遠不朽のものだという考え方はいまだに根強いものがあります。しかし、「名誉」のように徐々に衰えていく感情もあれば、人権概念と結びついた「共感」のように新たに生まれてきた感情もあることを、感情史研究は明らかにしつつあります。そう考えれば、感情はけっして心理学や脳神経学の専有物ではないこと、歴史学など多くの人文学が取り組むに値するテーマであることが理解できるのではないでしょうか。

関連する授業一覧（2023年度）

- 〇 **小野寺拓也「感情史とは何か」**
- 〇 **小田原琳「ジェンダー史概論」**
- 〇 **芹生尚子「近世フランスにおける民衆の経験を考える」**

ゼミ

- **小野寺拓也ゼミ（中央ヨーロッパ）**
- **伊東剛史ゼミ（北西ヨーロッパ）**
- **小田原琳ゼミ（西南ヨーロッパ）**
- **芹生尚子ゼミ（西南ヨーロッパ）**

関連する学問分野

- **社会史**
- **ジェンダー史**
- **美術史**
- **歴史認識論**
- **人類学**
- **心理学**

おススメの本

- 『感情史の始まり』（ヤン・プランパー）
- 『歴史の中の感情　失われた名誉／創られた共感』（ウーテ・フレーフェルト）
- 『痛みと感情のイギリス史』（伊東剛史／後藤はる美編）
- 『感情史とは何か』（バーバラ・H・ローゼンワイン／リッカルド・クリスティアーニ）

国際社会学部

歴史学（モンゴル近現代史）

History (The modern history of Mongolia)

どのような学問か

20世紀のモンゴル人の活動と、中央ユーラシア・東北アジアの国際関係の関わりを、多様な史料の読解を通じて分析し、今日の中央ユーラシアが抱える諸問題を理解しようと試みる学問です。国際関係史、政治史、民族問題、社会主義の歴史、中国・ロシアと周縁の関係の問題など、今日の中央ユーラシア・東北アジアを考える上で不可避の諸問題が含まれます。歴史学は史料の分析に基づく学問ですが、モンゴル近現代史研究では、関係各国の公文書史料を用いることになります。これら公文書史料の中には、1980年代末以降のソ連圏社会主義諸国の民主化以降はじめて公開されるようになったものが多く、公開前は極秘扱いだった情報が含まれます。日本、モンゴル、ロシア、中国など各国の史料を扱う必要があるため、多様な語学能力が必要とされるグローバルな学問です。

外大の歴史学（モンゴル近現代史）

外大のモンゴル近現代史研究の第1の特徴は、モンゴルを広域的な視点で捉えることです。20世紀のモンゴル人社会では、複雑なエスニック・グループ構成を内包しながら、日本、ロシア、中国など各国が関与を図るなかで、モンゴル人の統一と自立が模索されました。東北アジア・中央ユーラシアという広域的規模で、モンゴルの歴史的事象を理解する必要があります。

2つ目の特徴は、マルチ・アーカイブス的手法（複数言語の公文書史料の複合的利用に基づく研究）に基づく文章情報の分析です。多様で膨大な文章情報と対面し、そこから物事の本質を見出す能力が求められます。これは、大量の情報が溢れる現代社会で活躍するために必須の能力です。

外大の教育環境を生かし、個々の研究者（＝学生）が多様な言語を身に付け、グローバルに現代社会を理解できる能力の修得を目指しています。

関連する授業一覧（2023年度）

- **地域基礎科目（中央アジア、ロシア、東アジア）**
- **歴史資料体論（概論科目）**
- **モンゴルとソ連（専門科目）**
- **中央ユーラシアの民族問題と近現代モンゴル（専門科目）**
- **中央アジア史概説（専門科目）**

ゼミ

- **青木雅浩（中央アジア（モンゴル））**

関連する学問分野

- **中央アジア史**
- **東アジア史**
- **ロシア・ソ連史**
- **日本近現代史**
- **政治史**
- **国際関係史**
- **民族問題研究**

おススメの本

- 『モンゴル史研究：現状と展望』（吉田順一監修／明石書店）
- 『中央ユーラシア史』（小松久男編／山川出版社）
- 『中央ユーラシア史研究入門』（小松久男、荒川正晴、岡洋樹編／山川出版社）

国際社会学部

人と動物の関係史

History of human-animal relationships

動物愛護の先進国イギリス？

イギリスには動物愛護の先進国というイメージがあるかもしれません。ヨーロッパでいち早く動物虐待防止法を制定した国であり、19世紀半ばには、動物虐待防止協会(現在のRSPCA)が発足し、19世紀後半には動物実験を規制する法律が制定されました。一方、この時期のイギリスは「大英帝国」として、植民地の人々や自然から搾取することで、繁栄を謳歌したというイメージもあります。このふたつのイメージは、イギリスの歴史の異なる側面を映し出しているように見えますが、実は根っこではつながっているのです（『ヒトと動物の関係学会誌』63号「巻頭言」より。一部表現を改めました）。

【説明】

今日の動物福祉に繋がる法律や制度は、イギリスではすでに19世紀頃から見られますが、どれも一面的には論じることができない複雑な要素をもっています。理念と実態とが乖離していたり、ある局面での動物福祉の前進と、別の局面での動物福祉の後退とが連動していたりするからです。また、植民地などから大量の動物や動物由来の原料が輸入されていた事実を看過して、イギリス国内の状況だけを切り離して論じることはできません。ただし、ひとつ言えることは、この時代のイギリスでは、動物の処遇や動物観の変化が、日常生活の様々な場面で体感されるようになり、あるべき動物と人との関係が、公共の場で議論されるようになったことです。そのことが動物福祉に関する新しい問題の発見や、それを克服するための理念や規範の構築を促したと言えます。それを踏まえて、できるだけ総体的に両者の関係史を描いていくことが、この分野に携わる歴史家の仕事です（『ヒトと動物の関係学会誌』63号「巻頭言」より。一部表現を改めました）。

関連する授業一覧（2023年度）

- 〇 **「歴史社会研究概論Ⅰ：周縁からみるグローバル・ヒストリー」**

ゼミ

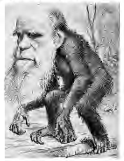
- **伊東剛史ゼミ（北西ヨーロッパ）**

関連する学問分野

- **文化人類学**

おススメの本

- 『アニマル・スタディーズ』（ローリー・グルーエン他）



芸術・美術・建築も学べる

入試広報ファイル【学問分野】

国際社会学部

美術史学

Art history

どのような学問か

絵画・建築・彫刻・工芸品などの造形作品の研究をする学問。作品というモノの観察と、作品に関連するさまざまな文字資料の分析を、車の両輪のように同時に進めていく点に特徴があり、モノそのものの発見・分析に力を注ぐ考古学や、文字資料を重視する歴史学との違いがある。近年では、図像学や様式論といった従来の研究手法に加えて、人類学などと共同しての学際研究、ジェンダー論の視座を取り入れた研究など新たな方法が次々に導入されている。国・地域別の美術史を乗り越えようとする試みも盛んで、グローバル時代にふさわしい美術史学のあり方が模索されている。

外大の美術史学

【説明】

美術史学は、史学としての側面を強調すれば国際社会学部、文化研究としての側面を強調すれば言語文化学部と、どちらにあってもおかしくない学問分野だが、現在は西洋美術史を専門とする専任教員が一名、国際社会学部の地域社会研究コースに配属されている。学内で関連する授業数は少ないが、関心を持った学生は、他大学との協定により、武蔵野美術大学などで開講される授業を履修して学びを深めることができる。美術史やキュレーションを専攻する国内外の大学院への進学実績や、新聞社文化事業部などへの就職実績があり、アートマネジメントや文化事業、文化行政などの分野で本学のOBOGが活躍している。

関連する授業一覧 （2023年度）

- ○ **久米 順子**
- ○ **「ヨーロッパ中世美術と近現代の社会・美術」**
- ○ **「近現代の西洋／スペイン美術史」**
- ○ **「美術・建築からみるイベリア史」**
- ○ **豊田 唯**
- ○ **「近世スペイン美術史」**

ゼミ

- ■ 久米順子ゼミ（イベリア）

関連する学問分野

- ■ 歴史学
- ■ 美学
- ■ 社会学
- ■ ジェンダー論
- ■ 表象文化論
- ■ 文化遺産学

おススメの本

- ■ 瀧口美香『キリスト教美術史：東方正教会とカトリックの二大潮流：カラー版』中央公論新社、2022年
- ■ 若桑みどり『絵画を読む—イコノロジー入門』NHKブックス、1993年
- ■ 本江邦夫『中・高校生のための現代美術入門 ●▲■の美しさって何？』平凡社ライブラリーoffシリーズ、2003年

広報ファイル【学問分野08】 建築史

国際社会学部

建築史

History of Architecture

どのような学問か

建築史とはもともと、建築設計のためのソースとしてルネサンスの芸術家たちが、ギリシア・ローマの建築を研究したことに端を発する。20世紀以降、歴史主義から離陸した近代建築が登場するとデザインソースとしての建築史の意義は失われたが、人間活動の拠点となり、社会のありようが投影される建築を歴史的観点から学ぶ建築史は、人類社会の理解には欠かせない学問である。現在の建築史は、歴史的建造物の保存・修復のための実学としての側面と、近現代を対象とする評論的な側面、そして歴史的建造物が生み出された社会を読み解く歴史学的な側面を持ち合わせている。

外大の建築史

外大で建築史を専門とする教員は1名のみですが、関連分野である歴史学や美術史学の教員は多数在籍しています。また日本では一般に工学部建築学科で教授・研究される建築史ですが、いったんものの見方さえ身につけてしまえば、工学的な素養は不要です。むしろことばを学び、様々な史資料にアプローチできる外大生は建築史研究にうってつけかも知れません。自分が専門とする地域をフィールドとして、町中で目にする建築というモノを専門的に学んでみたい人にはおすすめの学問領域です。さらに関心を都市へと広げていくと、都市史という学問に接合することも可能です。都市内には建造物だけではなく、道や広場、公園や河川など、人間が活動する様々な空間が広がっています。人類社会が築き上げた場所の性格を読み解くことで、その本質へと迫っていくことができるでしょう。

関連する授業一覧 （2023年度）

川本 智史

- ■ **「中東の都市と建築」**
- ■ **「イスラーム世界の「技術」」**

鈴木 佑也

- ■ **「西洋建築史」**

久米 順子

- ■ **「ヨーロッパ中世美術と近現代の社会・美術」**
- ■ **「近現代の西洋／スペイン美術史」**

ゼミ

- ■ 川本智史（中東）

関連する学問分野

- ■ 歴史学
- ■ 美術史学
- ■ 都市史

おススメの本

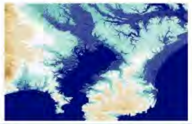
- ■『イスラム建築が面白い！』（深見奈緒子）
- ■『イスラーム建築の世界史』（深見奈緒子）
- ■『危機の都市史』（川本智史ほか）

国際社会学部の専門性⑦

国際社会学部

地理情報システム学

Geographic Information System



どのような学問か

地理情報システム学（Geographic Information System, GIS）は、地理空間データの収集、管理、解析、可視化に焦点を当てた学問分野。利用分野は天然資源（森林資源管理、水資源管理、野生動物保護など）、危機管理（自然災害対策など）、保健医療、交通、ビジネス、行政、公益サービス、教育など多岐に渡り、他の学問分野とも密接に関連しています。GISの最も重要な側面の一つは、地理空間データの解析です。GISソフトウェアやデータサイエンスを駆使して、地理的なパターンやトレンド、相互関係を調査し、地理的な視点から多岐の分野に渡る地域問題の理解と解決策を探求する学問が地理情報システム学です。

外大の地理情報システム学

【説明】

GISは地域研究や環境問題研究の分野でも重要な役割を果たしています。GIS を地域研究や環境問題研究の分野に組み込むと、地理的な観点の重要性が強調されます。外大ではGISの活用を通して、社会、経済、環境、空間的要因の間の複雑な相互作用に関する知識を深めることを学びます。更には空間関係の検討、空間パターンの特定、地域開発や環境問題への空間的影響の評価などの具体的な研究課題に取り組みます。地理空間データと情報科学（データサイエンス）を活用することで、地域、人間の活動、環境の間の相互作用についてのより深い理解に貢献する地域研究が志向できます。

関連する授業一覧（2023年度）

- ○ **東城 文柄**
- ○ **「環境保全論概論A・B」**
- ○ **「環境保全論演習A・B」**
- ○ **「分析道具としてのデータサイエンス入門」**

ゼミ

- ■ **東城文柄（環境保全論）**

関連する学問分野

- ■ **地理学**
- ■ **地域研究**
- ■ **情報科学**
- ■ **環境学**
- ■ **社会科学**
- ■ **開発学**

おススメの本

- ■ 『QGIS 入門 第3版』
- ■ 『QGIS GUIDE BOOK-まちの課題・資源を可視化するQGIS活用ガイドブック』
- ■ 『みんなのR 第2版』
- ■ 『Rではじめる地理空間データの統計解析入門』

国際社会学部

文化人類学

Cultural Anthropology

どのような学問か

文化人類学（社会人類学）は、様々な社会における人間の生活や活動の在り方を研究の対象とします。人間の社会・文化の多様性を重んじ、生活様式やものの考え方、言語や慣習などを社会全体のコンテクストから探ることを目指す学問です。比較的長期のフィールドワークを主な調査法とし、現地社会において参与観察やインタビューに従事することで現地の人々の経験や視点の深い理解を目指すのが特徴です。
学際的な性格もあり、社会学、言語学、歴史学、政治学、哲学、カルチュラル・スタディーズなどと協働することで、より人間に関する理解を深めることが期待されます。

東京外大の文化人類学

【説明】

東京外大の文化人類学では、教員はアフリカ・オセアニア・東南アジアと多岐にわたった地域を研究対象とし、政治・経済・親族・宗教という文化人類学の従来からのテーマに加え、エスニシティ・環境・移民・グローバリゼーション・先住民など幅広いトピックをカバーしています。

具体的な諸問題をその地域に根差して深く掘り下げるとともに、理論や他地域の事例との比較検討を通じてのより広い視野での理解を深めることを目的としています。

関連する授業一覧（2023年度）

- ○ **真島一郎**
- ○ **「文化人類学入門」「私たちのアナキズム研究」**
- ○ **山内由理子**
- ○ **「『先住民族』から見る」「『先住民族』から考える」**
- ○ **大石高典**
- ○ **「民族誌から学ぶアフリカの生活世界１・２」**
- ○ **日下渉**
- ○ **「東南アジア地域基礎」「東南アジア地域研究」**
- ○ **生駒美樹**
- ○ **「東南アジア文化人類学」**
- ■ **馬場淳「文化人類学基礎Ⅰ・Ⅱ」**

ゼミ

- ■ **真島一郎（グローバルスタディーズ）**
- ■ **山内由理子（オセアニア地域研究）**
- ■ **大石高典（アフリカ地域研究）**
- ■ **日下渉（東南アジア地域研究）**
- ■ **生駒美樹（東南アジア地域研究）**

関連する学問分野

- ■ **社会学**
- ■ **歴史学**
- ■ **政治学**
- ■ **環境人文学**
- ■ **考古学**

おススメの本

- ■ 『想像の共同体』（B・アンダーソン）
- ■ 『オリエンタリズム』（E・サイード）
- ■ 『贈与論』（マルセル・モース）
- ■ 『悲しき熱帯』（C・レヴィ=ストロース）
- ■ 『西太平洋の遠洋航海者』（B・マリノフスキー）
- ■ 『無文字社会の歴史』（川田順造）

国際社会学部

政治学（原論・政治理論）

Politics/ Political Theory

人間にとって政治とはどのような営みか。このことは、現実の政治という営みについての観察から歴史的にも、思想的にもさまざまに論じられてきました。政治思想史と呼ばれる学問分野で圧倒的な量の蓄積があります。とはいえ、20世紀、そして21世紀の諸現実をふまえるなら、政治にとって人間とはいかなる存在か。このこともまた、政治学という学的営みにとっては枢要な問いであるようにおもわれます。そのうえで、〈生存と共生〉をめぐる政治（／非政治）と人間（／非-人間）とのかかわり、かかわらなさ、に足場をおきなおして、政治、政治学を問いなおす営みが、いま・ここでの政治学原論・政治理論の役割だ、と言ってみたいとおもいます。

【写真】

外大の政治理論

【説明】

この国の諸学は近代日本の成立と深くかかわるしかたで、もっといえば、翻訳語の創出と普及をとおしてつくられてきました。国家学、20世紀後半の日本では政治学、も例外ではありません。そのことをあらためて問題のひとつとしておさめながら、同時に、いま現在のわたしたちにとって、政治や社会、そしてわたしたち人間そのもののありようを捉えてゆくこと、しかも、各人各様に、それぞれの生の歴史のただなかで、その歴史を介してことばを紡いでゆくこと。ここに政治理論の役割がある、とわたしは考えています。ここで「理論」というのは、政治や社会やについてなにかしら見通しをたてる、という意味でつかっています。けして万有の武器やら解答集やらのたぐいではありません。

日常のことばと学問のことばとの緊張関係のある往復運動こそが、そうした学的営みをまっとうなものにするのでしょう。したがって、学問は同時にまた問学（学を問う営み）でもなくてはならない。基本的には、わたしたちじしんが、あまり深く意識もせず理解もせずに使ってしまっている、政治や社会の諸事象にかかわる「日常のことば」を吟味し、再点検することをつうじて——ひょっとしたら、わたしたちは、そうしたことば（語彙と文法）の牢獄に閉じ込められているのかもしれないので

ゼミ

- ■ **政治理論演習（通称：いのち論ゼミ）**
- ■

関連する学問分野

- ■ **哲学・倫理学**
- ■ **社会学**
- ■ **文化人類学**
- ■ **グローバル・スタディーズ**
- ■ **歴史学**

おススメの本

- ■ 花崎皋平『生きる場の哲学——共感からの出発——』岩波新書、1981年
- ■ 柳父章『翻訳語成立事情』岩波新

国際社会学部の就職先

国家公務員・国連職員・企業人・研究者・ものづくり…
世界を相手に、多様な職種で

公務
外務省
東京都庁
防衛省(自衛隊等含む)
埼玉県庁
横浜市役所(神奈川県)
国土交通省
東京税関
出入国在留管理庁/東京出入国在留管理局
警視庁

情報通信業
楽天グループ(株)
日本放送協会(NHK)
日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ(株)
日本オラクル(株)
KDDI(株)
(株)朝日新聞社
(株)広芸インテック
(株)日本経済新聞社
(株)バンダイナムコエンターテインメント
読売新聞グループ
(社)共同通信社
アマゾンジャパン(同)
オープンリソース(株)
(株)NTTデータ
(株)コーエーテクモホールディングス

鉱業、採石業、砂利採取業
(株)INPEX

製造業
ダイキン工業(株)
本田技研工業(株)
(株)日立製作所
日本アイ・ビー・エム(株)
トヨタ自動車(株)
ENEOS(株)
パナソニック(株)
三菱電機(株)
川崎重工業(株)
ソニーグループ(株)
富士通(株)
いすゞ自動車(株)
(株)ブリジストン
三井化学(株)
(株)小松製作所
日本電気(株)(NEC)
日野自動車(株)
味の素(株)
富士フイルム(株)
日本製鉄(株)
ブラザー工業(株)
富士電機(株)
スズキ(株)
東レ(株)
(株)マキタ
沖電気工業(株)
日本ガイシ(株)
(株)ヤクルト本社
出光興産(株)
東ソー(株)
三菱ケミカル(株)
三菱マテリアル(株)
京セラ(株)
キヤノン(株)
住友電気工業(株)
(株)IHI
日産自動車(株)

建設業
JFEエンジニアリング(株)
住友林業(株)
大和ハウス工業(株)

電気・ガス・熱供給・水道業
電源開発(株)J-POWER

運輸業、郵便業
日本通運(株)
全日本空輸(株)
日本航空(株)
郵船ロジスティクス(株)
(株)商船三井
東日本旅客鉄道(株)
(株)阪急阪神エクスプレス
(株)二葉
川崎汽船(株)
鈴与(株)

金融業、保険業
(株)三井住友銀行
SMBC日興証券(株)
(株)みずほフィナンシャルグループ
大和証券(株)
(株)三菱UFJ銀行
第一生命保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
明治安田生命保険(相)
三井住友信託銀行(株)
損害保険ジャパン(株)
東京海上日動火災保険(株)

卸売業、小売業
三菱商事(株)
三井物産(株)
住友商事(株)
伊藤忠商事(株)
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
(株)ファーストリテイリング
伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
丸紅(株)
兼松(株)
豊田通商(株)
JFE商事(株)
(株)紀伊國屋書店
(株)ニトリ

学術研究、専門・技術サービス業
アクセンチュア(株)
アビームコンサルティング(株)
PwCコンサルティング合同会社
森・濱田松本法律事務所
デロイトトーマツコンサルティング(同)
(株)イデア・インスティテュート
(株)クニエ
(株)野村総合研究所
PwCあらた有限責任監査法人
(株)アミット
レイスグループ

サービス業、その他
(独)日本貿易振興機構(JETRO)
(独)国際交流基金
パーソルキャリア(株)
(株)パソナグループ
(株)星野リゾート・マネジメント
アパグループ
(株)プリンスホテル
(株)ナガセ
(株)JTB
イオンモール(株)
(株)ベネッセスタイルケア
日本年金機構

国際社会学部では
三点ファイル（教員・地域・学問分野）
をＨＰからダウンロードできます！